

茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川 俣 勝 慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 坂東市立岩井第二小学校 担当教諭名 丸山 禎子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成22年11月11日(木) 1:50 ~ 3:25
対象学年と人数	全校児童 578名
派遣講師名と出身国	アトラ・アルデカニ(オーストラリア)
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本とオーストラリアの比較(人口・大きさなど)</li><li>・学校生活</li><li>・オーストラリアの動物○×クイズ</li><li>・アボリジニについて(楽器・ブーメランなど)</li></ul>
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	事業に参加しての意見・感想 毎年参加させていただいています。今年は、シドニー日本人学校に勤務していた先生のお話があり、その後アトラさんに上手に話がつながりました。
生徒・保護者等参加者の感想	コアラの数は、今は少なくなってオーストラリアでもめずらしいようで、びっくりしました。また、ブーメランは、今はおもちゃになっていますが、昔は動物の狩りの道具だったことも知りませんでした。(児童) いろいろな国のお金が出てきて、おもしろかったです。(児童) 日本の人と外国の人が一緒にいる学校があることを初めて知りました。(児童)
先生の感想	本校では毎年、国際理解教育の一環として、外国人との交流を通して、外国に対する興味や関心を高めることを目的としたワールド集会を実施しています。 今年は、本校職員である間中が昨年までオーストラリアの日本人学校に勤務していたことをふまえ、オーストラリアの方をお迎えして、一緒に紹介ができればと企画しました。学校の様子はもちろん、国のことや動物など、児童にとって身近であり興味深いお話を聞くことができました。パワーポイントを使っての映像は魅力的でした。 集会後には、児童はそれぞれいろいろな感想をもち、外国に対する関心の高まりを感じることができました。